



カケハシ・プロジェクト派遣プログラムの記録

対象：大学生派遣（カリフォルニア州）（ハワイ州）

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として、米国へ日本の大学生および引率者計 47 名が派遣され、日本の政治、経済、社会、文化、歴史に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、2018 年 12 月 9 日～12 月 16 日の日程でプログラムを実施しました。

一行は、学校交流で日本の魅力紹介プレゼンテーション及び実演を行い、視察先では米国や日米両国の関係について理解を深めました。プログラム中、各々の関心事項や体験について SNS を通じて積極的に対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪米経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加団体・人数】

電気通信大学 12 名

明治大学 11 名

島根県立大学 12 名

山形大学 12 名

【訪問地】

カリフォルニア州サンフランシスコ（電気通信大学、明治大学）

ハワイ州ホノルル（島根県立大学、山形大学）

2. 日程

(1) 電気通信大学・明治大学

12 月 9 日(日) 【到着】

12 月 10 日(月) 【オリエンテーション】

【表敬訪問】在サンフランシスコ日本国総領事館

【視察】MUFG ユニオン・バンク、TOTO アメリカ・ホールディングス

【視察】市内視察（ピアー39）

12 月 11 日(火) 【学校交流①】ジョージ・ワシントン高校

【視察】市内視察（バーリンゲーム）

12 月 12 日(水) 【学校交流②】サンノゼ州立大学

【企業視察】リキッド・ロボティクス

12 月 13 日(木) 【ワークショップ（報告会準備）】

【視察】アメリカ陸軍情報部歴史学習センター、ジャパン・タウン

12 月 14 日(金) 【成果報告会】

【視察】市内視察（ユニオンスクエア）

12 月 15 日(土) 【出発】

12月16日(日) 【帰国】

(2) 島根県立大学・山形大学

12月9日(日) 【到着】

【視察】 パールハーバー（戦艦ミズーリ，アリゾナ博物館）

【オリエンテーション】

12月10日(月) 【表敬訪問】 在ホノルル日本国総領事館

【視察】 セントラル・パシフィック・バンク，ABCストア・コーポレート・オフィス

12月11日(火) 【視察】 カメハメハ大王像，イオラニ宮殿

【視察】 バーニス・バウアヒ・ビショップ博物館，ヌアヌバリ展望台

12月12日(水) 【学校交流①】 ウィンドワード・コミュニティ・カレッジ

【視察】 ハワイ日本文化センター

【ワークショップ（報告会準備）】

12月13日(木) 【学校交流②】 イオラニ・スクール

【ワークショップ（報告会準備）】

12月14日(金) 【成果報告会】

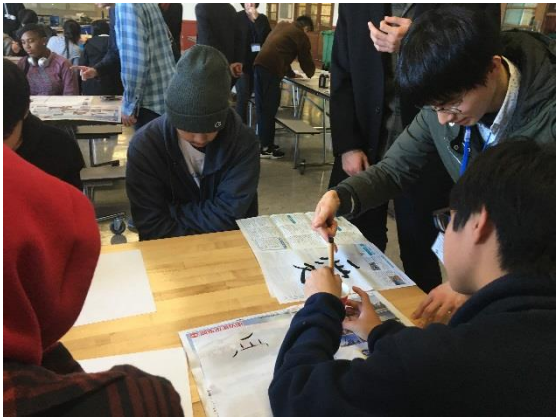
【視察】 ハワイプランテーション村

12月15日(土) 【出発】

12月16日(日) 【帰国】

3. プログラム記録写真

(1) 電気通信大学, 明治大学

	
12/11 【学校交流①】 ジョージ・ワシントン高校	12/12 【企業視察】 リキッド・ロボティクス
	
12/13【視察】 アメリカ陸軍情報部歴史学習センター	12/13【視察】 ジャパン・タウン
	
12/13【ワークショップ（報告会準備）】	12/14【成果報告会】

(2) 島根県立大学, 山形大学

	
12/10 【表敬訪問】在ホノルル日本国総領事館	12/10 【視察】セントラル・パシフィック・バンク
	
12/10 【視察】ABC ストア・コーポレート・オフィス	12/12 【学校交流①】ウィンドワード・コミュニティ・カレッジ
	
12/13 【学校交流②】イオラニ・スクール	12/14 【成果報告会】

4. 参加者の感想（抜粋）

(1) 電気通信大学, 明治大学

◆ 大学生

今回のプログラムを通して、実際に他国を知りたければその国を訪れてみるというのが、最も正しく知ることができる方法だということに気づきました。今後も短期留学や長期留学に積極的に行き、他国の文化や価値観を知っていけたらいいと思います。

今回、特に印象に強く残った経験はサンフランシスコの学校を訪問したことでした。まず、ジョージ・ワシントン高校では自分たち日本人学生が数ヶ月前から準備してきたプレゼンテーションやパフォーマンスを实践できる貴重な場でした。前回、カケハシ・プロジェクトに参加されていた方のテーマについての意見を取り入れ、何度も改善してきたので、実際の反応が気になりました。発表してみるとポップカルチャーというテーマは非常に親しみやすい話題で、ポップカルチャーを通して日本の風習や制度を振り返る伝え方は効果的であったと思います。

しかし、それと同時に、直接聞き手と会ってみて文化の違いを感じた時に、更に改善が見込めると考えました。例えば、サンフランシスコは多くの人種や民族が集まる場所で、人々が多様性を尊重する社会です。一方で日本は未だ独自の文化にとらわれた画一的な社会です。段々と考え方も変わりつつありますが、この社会の違いについてお互いの国を比較することがより国を知ることにつながるのではないかと考えました。

◆ 大学生

在サンフランシスコ日本国総領事館や日本の企業の訪問では、想像以上にサンフランシスコで日本人が働いているということが一番印象的でした。実際に日本人が働いている姿を見て、海外で働くということを少し身近に感じました。実際に見学させていただいたTOTOさんでは、日本では当たり前となっているけれどアメリカには浸透していないものをどのように広めていくか、ということに悪戦苦闘している様子でした。その中でアメリカ人に受け入れてもらえるようなアイデアを考えるのは難しいけれど、皆さんとても生き生きとして楽しそうに働いているなと思いました。

サンフランシスコに行って最も印象的だったのはアジア人の多さです。このようにアジアとの深い関わりがあるサンフランシスコと日本との歴史を学べたのは貴重な経験でした。日本人の見た目ではあるけれど、生まれはアメリカでアメリカのために戦うと決めたジャパニーズ・アメリカンについては、日本でも資料で学べることはありますが、アメリカ現地の子孫の方々から聞くからこそ学べると思うことが多くあると思いました。実際にジャパン・タウンも訪れ、アメリカから移住してきた日本人がどのようにアメリカとその時代に適応していったのかということや学べ、日本人はそのようなジャパニーズ・アメリカンの人たちがいたという歴史をもう少し学ぶべきだと思いました。

(2) 島根県立大学, 山形大学

◆ 大学生

今回のプログラムを通じて最も印象に残ったことは、日本とハワイが明治時代から関わりを持っていたことです。後に元年者と呼ばれるようになる最初の日本移民が、賃金が高いと言われていたハワイに夢を抱いて渡ったというところにロマンを感じました。

しかし、彼らの生活が決して楽なものではなかったということも同時に学ぶことができて良かったです。また、学校訪問では自分たちのプレゼンテーションを通してハワイの若者に日本や島根県の魅力を伝えることができました。

◆ 大学生

パールハーバーの歴史は知っていましたが、日本人の移民がいたことを知りませんでした。日系人で活躍した人たちも多くいたことを知らなかったのが、今回このプログラムに参加できて多くを学べました。ハワイのイメージとしては南国の楽しそうな国で、日本人観光客がいるイメージが強かったのですが、実際には日本人移民の差別の歴史があったということ、またルーツは日本人でありながらも受け入れてくれた国のために命を捧げる忠誠心や仁義があったお陰で日系アメリカ人や日本人が受け入れられるようになったということを知りました。今までそんなことも知らずに、只々ハワイに憧れていた自分がなんだか恥ずかしく感じました。ただ、そうしたことを知らない日本人は少ないと思うので、友達、家族、知り合いに情報の共有をする必要があると感じました。またいつか必ず、友達や家族と来た時に、実際に見て、触れて、感じ取って欲しいと思いました。

5. 受入れ側の感想

(1) 電気通信大学, 明治大学

◆ 米国 学校交流参加学生

プログラムを通して、日本人学生たちに出会い、言葉を交わし、高校での様々な活動に取り組んでとても楽しい時間を過ごしました。彼らは私達や先生、職員に対して丁寧な態度を示してくれました。プログラムの中で文化や言葉の話題を通して、日本人学生とアメリカ人学生は繋がることができました。日本をより良く理解することができました。

◆ 米国 学校交流参加学生

交流を通して、日本の文化や日本人学生についてより深く理解することができたという印象を持っています。私は日本人学生に感心しました。彼らのプレゼンテーションはとても良かったです。日本人学生達は、思っていた以上に私達サンフランシスコの学生と似ていると感じました。

(2) 島根県立大学, 山形大学

◆ 米国 学校交流参加学生

学生たちの発表は素晴らしかったです。日本語の方言に関する発表がとても気に入りました。発表によって彼らの言語をより良く理解することができました。また、交流も良かったです。普通では聞けないようなことも話したり質問したりすることができ、とても良かったです。これは他の学生にも是非勧めたいと思います。私たちは英語と日本語で上手くコミュニケーションをとることができました。

◆ 米国 学校交流参加学生

発表がとても面白かったです。日本の伝説やビデオゲームについて学べたことは素晴らしかったです。発表者が効果的な音を用いながら伝説を話してくれる手法が気に入りました。それによって発表がさらに良くなりました。日本の学生たちはとてもフレンド

リーで、優しいです。また会いたいと思います。

6. 参加者の対外発信

(1) 電気通信大学, 明治大学

アメリカでは、全てのカフェ・レストランのメニューに

- ・ ビーガン
- ・ ベジタリアン
- ・ グルテンフリー

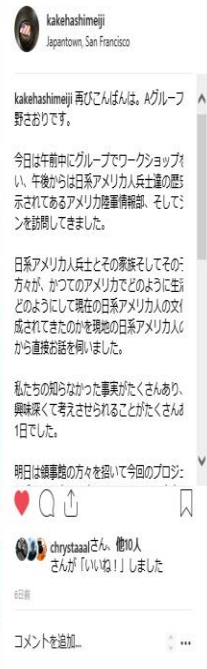
マークがついており、更にカロリー表示がされています。アメリカの健康への意識、多様性がうかがえます。

In America, all menu of cafes and restaurants have

- ・ Vegan
- ・ Vegetarian
- ・ Gluten Free

marks, and also calories are written. We can see American's thoughts of health.

#kakehashiuec
#kakehashi2018
#JICE
#USA



アメリカ文化についての発信 (Instagram)

アメリカでは、全てのカフェ・レストランのメニューに

- ・ ビーガン
- ・ ベジタリアン
- ・ グルテンフリー

マークがついており、更にカロリー表示がされています。アメリカの健康への意識、多様性がうかがえます。

視察についての発信 (Instagram)

日系アメリカ人兵士達の歴史が展示されてあるアメリカ陸軍情報部歴史学習センター、そしてジャパン・タウンを訪問しました。日系アメリカ人兵士とその家族そしてその子孫の方々が、かつてのアメリカでどのように生活し、どのようにして現在の日系アメリカ人の文化が形成されてきたのかを現地の日系アメリカ人の方々から直接お話を伺いました。私たちの知らなかった事実が沢山あり、大変興味深く考えさせられることが沢山あった1日でした。

(2) 島根県立大学, 山形大学

 13 likes kakehashishimane 12月13日 イオラニスクールを訪問しました。小学生から高校生と有意義な交流をしました。私たちのプレゼンテーションを熱心に聞いてくれました。石見神楽のプレゼンでは、神道の巫女の衣装を身につけて行いました。日本語が上手な生徒さんがたくさんいました。お互いに話が通じ合った時、心が繋がったように思えました。目を見ながら話すことが大切だと思いました。 On December 13 We went to Iolani School and presented Lafcadio Hearn, Iwami Kagura, and Japanese dialects. We wore white robe trimmed with red worn by a female Shinto servant. The students watched our presentations attentively, and some of them spoke very good Japanese. We felt we were "connected" when our presentations were understood and we exchanged our ideas. I thought it's important to make an eye contact when we talked.	
学校交流についての発信 (Instagram) イオラニ・スクールを訪問しました。小学生から高校生までの生徒と有意義な交流をしました。私たちのプレゼンテーションを熱心に聞いてくれました。石見神楽のプレゼンテーションでは、神道の巫女の衣装を身につけて行いました。日本語が上手な生徒が沢山いました。お互いに話が通じあった時、心が繋がったように思えました。	学校交流についての発信 (Instagram) ウィンドワード・コミュニティ・カレッジを訪問し、日本語を勉強している学生と交流しました。そこはハワイ大学の 10 カ所のキャンパスの一つであり、沢山の自然と大きな敷地がありました。そこで私たちは、日本の方言、空手、伝統的なおもちゃ、けん玉とコマを紹介しました。日本の方言と空手をデモンストレーションで発表しているとき、生徒たちが驚いているのを感じました。

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

(1) 電気通信大学, 明治大学

 • Vegan • Gluten-free • Vegetarian	
サンフランシスコでのアレルギーへの配慮や食材表示の対応が行き届いているという気づきを基に, Facebook, Twitter, Instagram 等の SNS を通して, 日本国内の飲食店においてカロリー表示, ビーガン, グルテンフリー, ベジタリアンマークを示すことを推奨していく。これから半年間, 参加者個人の SNS アカウントを利用し, 日本の飲食店関係者に広めていく。例えば, 日本で新たにこれらのマークや表示をしている店があれば, 写真を撮り, このように表示をするところが増えている, といったことを広めて, 他の店にも促していく。	海外で就職をしたいと考えている人, これから留学を志している学生に対して, SNS を活用してプログラムの経験を共有する。高校や大学などの教育機関を訪問して感じたこと, 教育方法の違いや産学連携の取り組みなどについての気づきを発信する。アメリカ・サンフランシスコの人々や学生の雰囲気, 現地の方と接した時に感じたことを共有することで, サンフランシスコの魅力や, いつか行ってみたいと考える学生が増えることを期待する。

(2) 島根県立大学, 山形大学

Outreach to our university *Talking our experiences with our friends. *Announcement in our campus. *Hold school recital. *Publish a magazine. Outreach to local community *Vice presidents radio. *To hold a public school recital. *Post factory reports to Hamada city hall. *Appeared in the Hamada which is magazine of Hamada. *We will visit high school *Appear on NHK. Outreach to the world *KAKEHASHI'S Instagram. *Interaction of Facebook. *Real reporter.	Action Plan: Traditional International Cuisine Party  • How Traditional cuisine party • When During winter vacation • Who International exchange students • Why Understand each various cultures by eating and talking.
大学への働きかけ 友人に経験を話す, 学内発表, リサイタルや雑誌掲載を行う。 地域への働きかけ ラジオトーク, 公立学校でリサイタルや発表, 市役所で発表, 市の広報に掲載, NHK に出演する。 世界への働きかけ カケハシのインスタグラム, フェイスブックでの交流, ニュースやHPでレポートする。	国際交流伝統料理パーティを開く。現在, 山形大学工学部に5か国から交換留学生在が来ている。冬休み中に, 留学生の日程を調整して, 国際交流会館のホールを借りて行う。それぞれの国の伝統的な料理と一緒に作ったり, 食べたりすることによってお互いの理解・親交を深めていく。